

比類なき碩学

〔地元を知る INTERVIEW〕

長久保赤水の業績は日本の財産

高寿が生んだ紳士の先人
長久保赤水（1777～1801年）は、江戸時代中期の水戸藩の儒学者であり、天文・地理学者であり、農政学者ともいわれています。その智徳は「赤水図」と呼ばれる日本地図の編集からも



「長久保赤水像」高萩市歴史民俗資料館
【重要文化財指定資料】



DAISUKI HITACHI INTERVIEW 長久保赤水顕彰会 会長

佐川 春久

佐川 春久

——佐川さんが長久保赤水講堂会長に就任するまでの経歴をお聞かせください。

育委員会に異動し、退職時は総務部長でした。

そうした私は、現職の頃から顕彰会の会長を依頼されましたが、前会長が体調を崩したこともありまして、すでに退職していた私は3代目会長として平成24年（2012年）からお引き受けしました。その年に高萩駅前に赤水の銅像を建てるお手伝いから始まりました。

それからお墓を直したり、毎年1冊ずつ書籍を出してきまして、就任当時は100名弱だった会員は、現在、全

私は、広報担当として高萩市を知り郷土史の先生方が研究されてこられた長久保赤水に接し「凄い！」と思つきました。赤水という人の業績は、非常に範囲が広いんです。日本地図で有名になりましたが、実際はいろんな分野で活躍しています。

——赤水は、農民の出身から水戸藩主の先生役にまでなられたのですね。

もともと赤水の祖先は九州の大名・大友氏ですが、今の静岡県に移り長久保城を構えて長久保姓を名のりました。ところが北条氏綱に滅ぼされて東に逃げ、最終的に赤浜（現高萩市）で農民として土着しています。

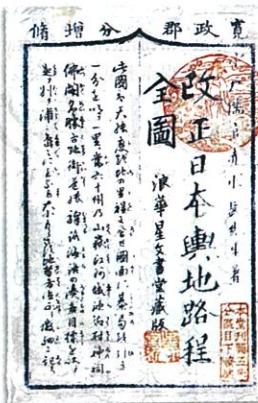
赤水は、享保2年（1717年）にここで生まれ、すぐに祖母と祖父が亡くなり、9歳で実母を亡くし後妻が入りましたが、11歳の時に実父を亡くし、

——赤水が作った地図は、江戸時代に長くベストセラーだったと聞きますが、どのような特徴があるのでしょうか？

いも天文書籍の中などに書いています。経度と緯度を理解していく、32里(約128km)を一度として都市や山河を特定しているんです。

改正日本輿地路程全図 第二版(高萩市歴史民俗資料館蔵) これが、赤水図。

写真の赤水図の原寸大レプリカが好評発売中!
(1,000円+税)赤水の業績を今に伝える多くの
書籍が顕彰会から発行されています。●長久保
赤水書簡集〈付芻談〉/統・統々長久保赤水書
簡集●マンガ長久保赤水の一生・生涯 ●絵本・
りゅうのひかり/他



ます。しかし、その継母と二人で農業をしながら勉強して、勉強して、勉強して、水戸藩六代藩主・徳川治保の侍講（先生）にまでなるんです。継母は赤水の才能を見抜いていたんですね。下手綱の松岡城下にあつた鎌木玄淳先生の塾で学び、松岡七友（七賢人）と呼ばれる仲間と出会い、30歳代後半で儒学を大成して、その後、中国の天文・地理の本を読みあさっています。

大名家の血筋を引く彼には意地もあつたでしよう。とはいえ母親が学問をやらせていなければ：

「そこまで至らなかつたと思います。幼児教育の大切さですね。」
「そして今、日本地図を作つた功績が知られていますが、赤水本人は「自分は儒学者(フィロソファー・哲学者)だ」と言つています。天文・地理は好きだけど趣味・余儀だと言つてここまでやつちやうんだからビックリですけど。。。ですから中国の漢書などを多く読んでいて、良いことも悪いことも、時代と王と政治のことを知つています。」
松岡郡奉行の命で水戸藩の政治や農政に意見する「芻蕘談(すうじようだん)」を著し、農業を奨励し、母子を大切にし、高齢者を敬うことなどを説きました。

赤水図には経線・緯線が引かれ、緯度が書かれています。これも赤水の天文知識のなせることがあります。赤道と黄道(太陽の通り道)の違
年もかかつて作っています。

目を見張る赤水図の中身

見たいところが見れますからね。これが原寸大ですが、約60000の地名・名所・旧跡・温泉港から港までの海路の距離が入っています。

教科書にも載っている伊能図は輪郭は正確ですが、人に見せるために作られてはいない測量図です。でも赤水図は、一般の人が持ち歩けるよう編集して1枚にまとめてあります。

この凡例に書かれているのは、3cmが約40km(尺二寸ヲ以テ道程十里二準ズ)、地名の頭文字(水戸なら水)の場所がその所在地だと。その遠近を正すために北極星の度数を測つて、

——国重要文化財指定記念として、いわゆる赤水図、「改正日本輿地路程全図・原寸大レプリカ・両面刷り」を発行されました。この赤水図から読み取れることと言いますか、魅力を教えてください。